

ASEAN・インド月報

(2016 年 10 月)

目 次

■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別） . . . 8

■アジア主要国・地域の主要経済指標比較 . . . 13

1. インドネシア

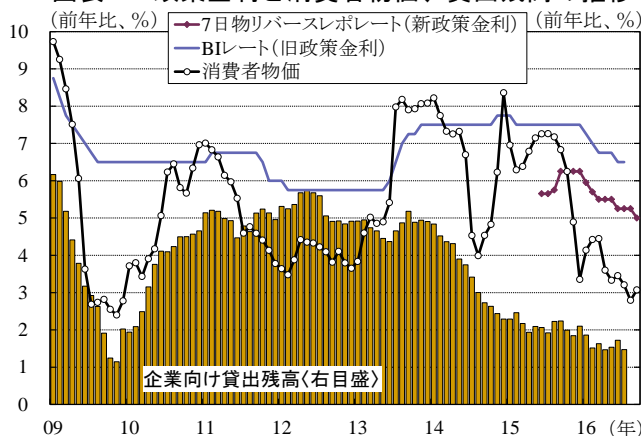
9月23日、中銀は年初来5度目の利下げに踏み切る

9月23日、中銀は金融政策理事会にて政策金利である7日物リバースレポ金利を5.25%から5.00%へ引き下げることを決定した。政策金利コリドーの上下限である貸出・預金ファシリティ金利も0.25%ポイントずつ引き下げられ、其々5.75%、4.25%となった。中銀は声明文の中で、個人消費を中心に国内景気は拡大を続けながらも、弱い投資活動や、冴えない海外経済・貿易停滞が景気の重石となっているほか、政府の歳出余地が限られる中で、金融政策で景気を支える必要性がある点に言及。他方、9月に入ってから租税特赦法の影響や米国の利上げ後ずれを要因とした資金流入によってルピア相場が安定する中で、食品価格・公共料金の安定や力強さを欠く経済成長を背景に、当面のインフレ率がインフレターゲット（+4%±1%ポイント）の下限辺りで推移するとの見通しを示し、利下げの土壌が整っていたことを説明した。政策金利の引き下げは年初以来既に5度目となるが、中銀は預貸金利の引き下げには奏功したとしながらも実際の貸出促進にまでは至っていない点を指摘している。インフレ率の安定推移が見込まれる中、これまでの利下げが今後も思うように信用拡大に繋がらない場合は、中銀は追加利下げに踏み切る可能性が高い。

8月の貿易収支は2.9億ドルと8ヵ月連続で黒字を維持

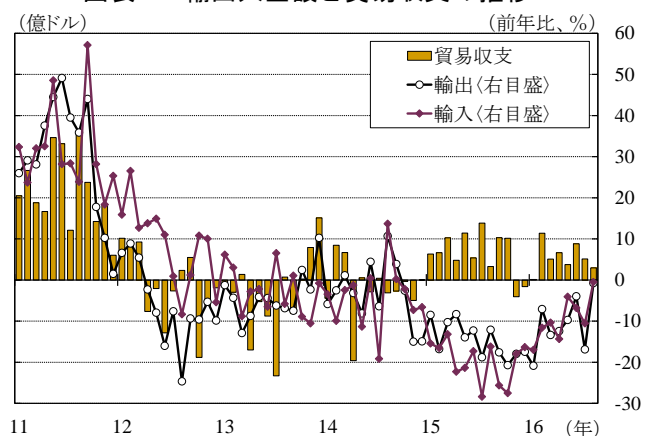
8月の貿易収支は2.9億ドルと7月の5.1億ドルから縮小しつつも、8ヵ月連続で黒字を確保した。輸出入ともに其々前年比▲0.7%、同▲0.5%と昨年末以降続いてきた減少幅の縮小傾向が継続した。品目別には、石油・ガスは輸出入ともに大幅な前年割れだが、非石油・ガスはいずれも下げ止まりの兆しが窺える。輸出に着目すると、主要輸出品であるパーム油が2015年4月以来の増加に転じた。海外経済の緩やかな成長や低水準に止まる石油・ガス価格を踏まえれば、貿易黒字が一方向に拡大していく姿は想定し難いが、租税特赦による同国への資金還流やこのところ堅調な海外投資家による株・債券への資金フローと合わせて、対外収支フローは安定性が増していると評価できよう。

図表1：政策金利と消費者物価、貸出残高の推移



(資料)インドネシア中央銀行、中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：輸出入金額と貿易収支の推移



(資料)インドネシア中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

2. マレーシア

1-6月期の外国直接投資承認額は282億リングットと前年を大きく上回る

1-6月期の外国直接投資承認額は282億リングットと、前年同期の214億リングットから+31.8%の高い伸びを示した。製造業と第1次産業（農林水産業と鉱業）はそれぞれ前年比▲4.6%、同▲45.5%と減少基調が継続したものの、サービス業が同+109.7%と前年同期から倍増した。製造業では、精密機械や石油製品、食品向けの投資が大きく拡大したものの、ゴム製品や輸送用機器、エレクトロニクス向け投資の縮減が全体を押し下げた。サービス業の内訳を見ると、グローバル企業のサービスセンターや物流、金融サービス分野への投資で拡大が目立った。

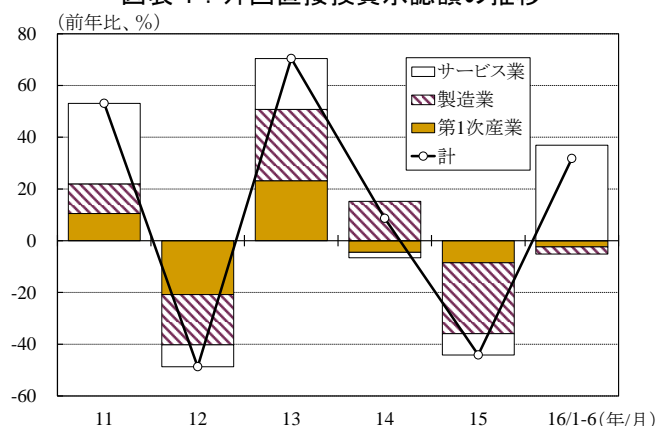
周辺のASEAN主要国同様、マレーシアでも投資や輸出の伸びが弱まる中で消費主導の成長が続いているが、これが業種別には底堅いサービス業と伸び悩む製造業といった企業活動のモメンタムの差をもたらしている。外国企業の直接投資にも、こうした需要や業種の成長ペースの差が顕著に現れている。

8月の消費者物価上昇率は前年比+1.5%と引き続き低水準で推移

8月の消費者物価上昇率は前年比+1.5%と7月の同+1.1%からは幾分上昇しながらも、引き続き低い伸びに止まった。7月からの小幅加速は輸送燃料のマイナス幅縮小とレジャー関連サービスの緩やかな伸びの加速が要因ながら、総じてみれば資源安がガソリンやディーゼル燃料価格の下落と、広範な財・サービスでの物価上昇圧力の緩和をもたらすことで、ヘッドラインのインフレ率は低水準で推移している。

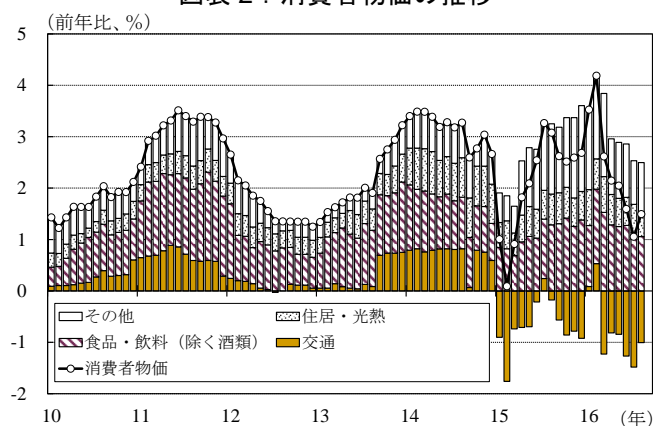
直近、4-6月期のGDP統計でも示された通り、雇用環境が緩やかに悪化傾向を辿る中でも物価の安定が実質家計購買力の改善を通じて、個人消費の拡大に繋がるといった構図は足元でも変化は見られない。

図表1：外国直接投資承認額の推移



(資料) マレーシア投資開発庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価の推移



(資料) マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

3. フィリピン

9月の消費者物価上昇率は前年比+2.3%へ加速

9月の消費者物価上昇率は、前年比+2.3%と8月の同+1.8%から伸びが加速した。内訳をみると、全体の4割を占める食品・飲料（除くアルコール）は同+3.1%と前月から伸びが加速したほか、教育、健康（各シェア約3%）がそれぞれ同+1.8%、同+2.4%と高めの伸びを示した。また、全体の2割を占める住居費・光熱費は、同+0.9%と低めの伸びとなったものの前月に続きプラスとなった（8月に1年9ヵ月ぶりに上昇に転化）。

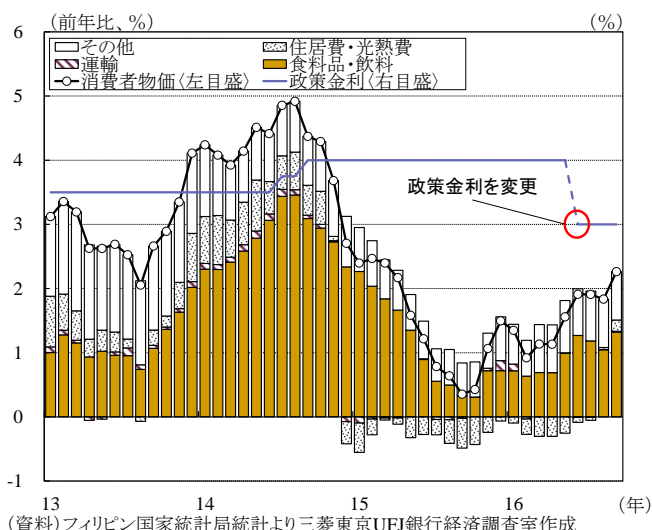
先行き、中銀は2016年通年の消費者物価上昇率が目標である+2.0~4.0%をわずかに割り込むと予測している。また、9月の金融政策決定会合時の声明において、食品価格の上昇リスクは低減している一方、政府による電力料金引き上げと石油製品の物品税引き上げを物価の押し上げリスクとして指摘している。

7月の貿易収支は▲21億ドルと14ヵ月連続の赤字

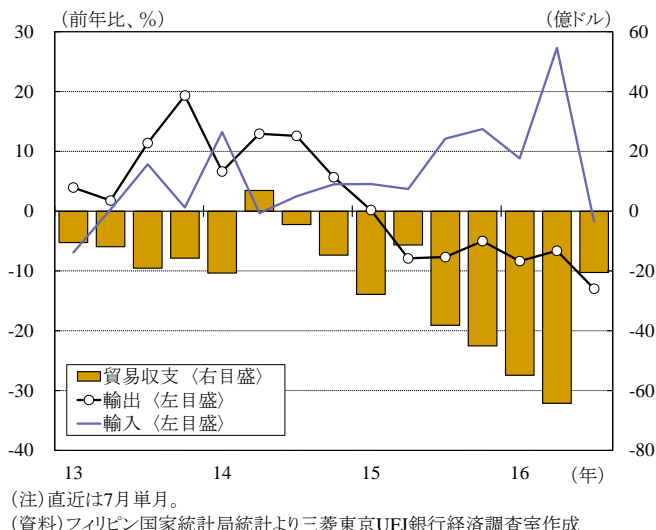
7月の輸出は前年比▲13.0%と、6月の同▲11.4%からマイナス幅が拡大し16ヵ月連続の前年割れとなった。内訳をみると、鉱産物などの一次産品は同▲12.7%と前月の同▲21.5%からマイナス幅が縮小したものの、全体の5割を占める半導体などの電子製品が同▲14.8%と前月からマイナス幅が拡大し、全体を押し下げた。

輸入も同▲1.7%と5ヵ月ぶりにマイナスに転じた。品目別にみると、堅調な内需を背景に自動車など耐久財をはじめとする消費財が同+8.3%と引き続き伸びたほか、資本財も二桁の伸びとなり全体を支えたものの、資源安を背景に燃料が同▲26.3%と大幅に減少、原材料や中間財もそれぞれ二桁の減少となり全体としてはマイナスとなった。輸入よりも輸出の減少幅の方が大きかった。結果、7月の貿易収支は▲21億ドルと14ヵ月連続の赤字となった。

図表1：消費者物価の推移



図表2：貿易収支の推移



(経済調査室)

4. シンガポール

8月の鉱工業生産は2ヵ月ぶりにプラスとなるも依然弱い動きが継続

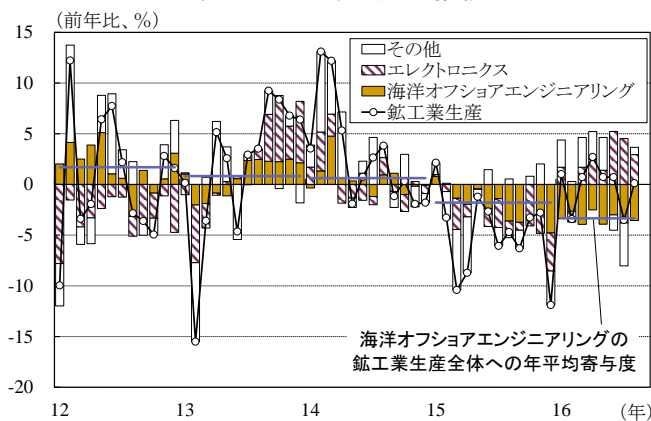
8月の鉱工業生産は前年比+0.1%と、5ヵ月ぶりの前年割れとなった前月からは持ち直したものの、引き続き弱い結果であった。半導体を中心にエレクトロニクス（同+10.8%）の二桁増が持続したほか、精密エンジニアリング（同+11.6%）や化学（同+1.8%）も増加した一方、輸送エンジニアリング（同▲16.8%）での大幅な落ち込みが響き、全体ではごく僅かな伸びに止まった。

輸送エンジニアリングのうち、とりわけ石油採掘リグ等を含む海洋オフショアエンジニアリングの生産は同▲31.4%と、資源価格の急落を背景に大幅減が続いている。同業種の製造業全体及びGDP全体に占める割合はそれぞれ11%、2%弱に止まるものの、生産の減少幅が大きいことから、足元の実質GDP成長率を▲0.4～▲0.5%ポイント程度押し下げていると試算される。直近4-6月期の実質GDP成長率が前年比+2.1%と過去に比べて低下している点を踏まえると、その影響は無視できない大きさである。資源の純輸入国である同国にとって、交易条件の改善やインフレ率の鈍化を通じた経済全体への資源安の恩恵は小さくないとみられる一方、世界的な資源部門の生産・投資縮減がもたらす関連産業への影響には注意を要しよう。

7-9月期の民間住宅価格は前期比▲1.5%と約7年ぶりの下落幅に

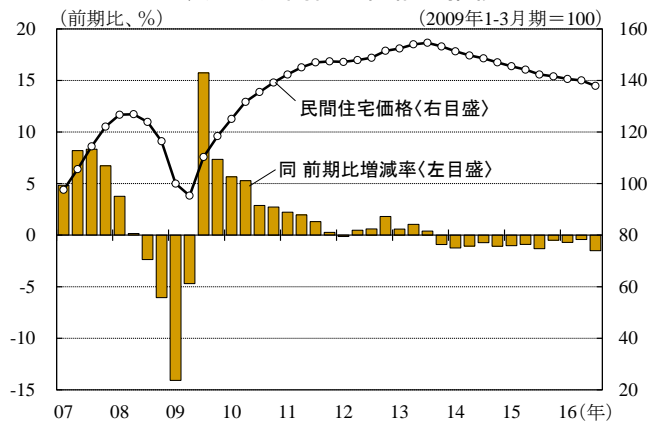
シンガポール都市再開発庁が公表した7-9月期の民間住宅価格は、前期比▲1.5%と12四半期連続の低下、下落ペースは2009年4-6月期以来、約7年ぶりの大きさとなった。引き続き、規制強化による外国人労働者の流入ピッチの鈍化がベースとなる新規住宅需要を押し下げているほか、政府が2009年以降導入してきた一連の住宅市場の過熱抑制策が、住宅価格の重石となっている状況だ。一方、こうした住宅市況の軟化を受けても、シンガポール通貨庁（MAS）のメノン長官は、短期的に住宅市場の過熱抑制策を緩和する意向はない旨を発言している。

図表 1： 鉱工業生産の推移



(資料)シンガポール経済開発庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2： 民間住宅価格の推移



(資料)シンガポール都市再開発庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

8月の外国人来訪者数は前年比+11.0%と23ヵ月連続のプラス

8月の外国人来訪者数は前年比+11.0%と、2014年10月以降23ヵ月連続のプラスとなった。伸び率をみても、7月の同+10.8%に続き二桁の伸びとなり同月に南部で発生した連続爆弾事件の影響は限られたといえる。国別にみると、それぞれ全体の3割を占める中国が同+11.3%、ASEANが同+11.9%とアジアからの来訪者数が二桁の伸びを示し全体を押し上げている。また2015年は振るわなかった欧州が今年に入り持ち直しているほか、景気低迷により2015年末まで7四半期連続でマイナスが続いていたロシアが、景気の下げ止まりの動きを受け同+41.8%と大幅なプラスとなるなど、アジア域外からの来訪者も増加している。

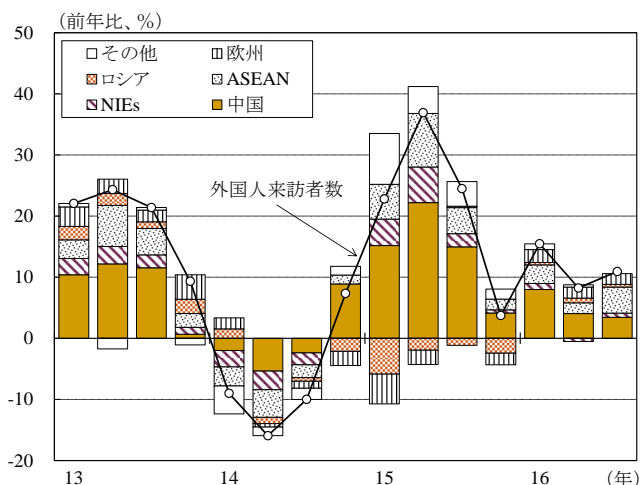
観光収入は近年、名目GDPの約1割の規模にまで達しており、今後もサービス輸出の拡大が景気の下支え役になると見込まれる。

8月の貿易収支は27億ドルと2年4ヵ月連続の黒字

8月の輸出（ドルベース）は前年比+2.7%と7月のマイナスからプラスに復した。仕向地別にみると、アジア向けは振るわなかったものの、それぞれ全体の1割を占める米国と欧州向けが同+14.9%、同+10.0%と二桁の伸びとなった。また、日本向けも同+5.7%となったほか、豪州向けが同+23.7%と大きく伸び、先進国向けの増加が全体を支えた。品目別にみると、農林水産物や石油製品はマイナスが続いた一方、エレクトロニクスや家電など主要工業品目が好調だった。特に、自動車は同+34.5%と大幅に増加した。

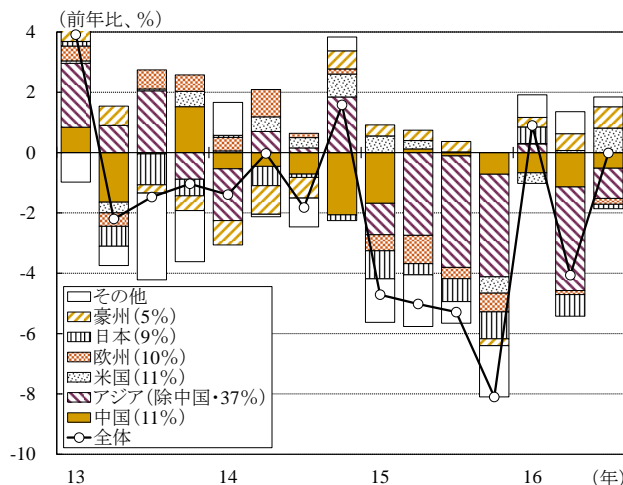
他方、輸入は同▲0.1%と小幅ながらマイナスとなった。内訳をみると、非耐久財を中心に消費財はプラスとなったものの、燃料・鉱物や中間財のマイナスが全体を押し下げた。結果、8月の貿易収支は27億ドルと2年4ヵ月連続の黒字となった。

図表1：外国人来訪者数の推移



(注)直近は8月まで。
(資料)タイ観光庁統計等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：輸出（ドルベース）の推移



(注)米ドル、通関ベース。直近は8月まで。()内は2015年の輸出の割合。
(資料)タイ中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

6. ベトナム

2016年1-9月期の実質GDP成長率は前年比+5.9%へ加速

2016年1-9月期の実質GDP成長率は、前年比+5.9%と、1-6月期の同+5.5%から加速した。産業別にみると、サービス業は堅調な内需を反映して同+6.7%（1-6月期：同+6.4%）と加速したほか、ASEANのなかで相対的に輸出が好調であることを背景に、製造業が同+11.2%（1-6月期：同+10.1%）と二桁の伸びを示し全体を牽引した。また、農業は、干ばつ被害を背景にこれまでマイナス成長が続いてきたが、同+0.1%と三四半期ぶりにプラスに復し、農林水産業全体としても同+0.7%とプラスとなった。他方、鉱業は同▲3.6%とマイナスが続いた。

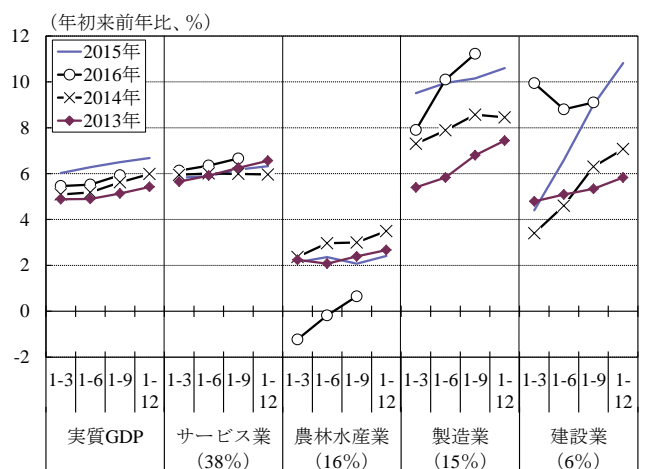
政府は2016年通年の成長率目標を同+6.7%としているが、1-9月期の実績を踏まえると、10-12月期に8%台の成長が求められる計算であり、目標達成は困難な状況になっている。

9月の貿易収支は▲1億ドルと4ヵ月ぶりの赤字

9月の輸出は前年比+9.0%と前月の同+11.8%から伸びは鈍化したものの、ASEAN各国の輸出が軒並み軟調に推移するなかプラスを維持した。品目別にみると、主力の電子製品や履物がそれぞれ同+29.1%、同+12.1%と大きく伸びたほか、コーヒーなど食品が特に高い伸びをみせた。一方、原油は同▲25.0%と大幅なマイナスが続く、電子製品と並び主力品目である電話・同部品は同▲15.0%と2ヵ月連続のマイナスとなった。

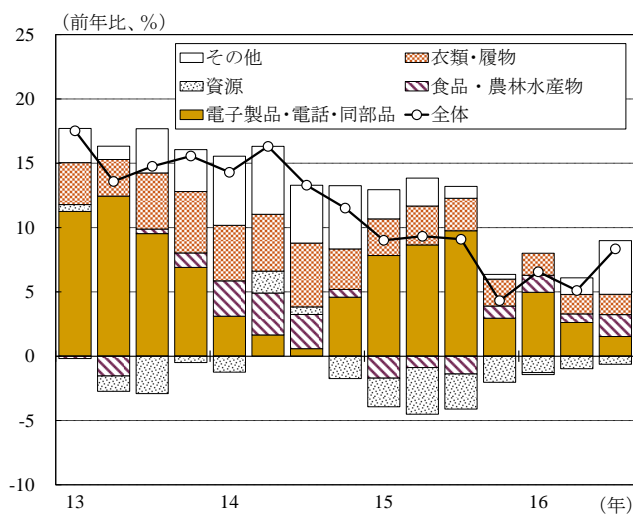
輸入は同+9.8%と2ヵ月連続のプラスとなった。自動車や肥料はそれぞれ同▲27.7%、同▲14.5%と大幅なマイナスが続いたものの、電子・同部品が同+21.3%と引き続き二桁の伸びを示したほか、鉄鋼や石油製品など多くの品目が増加した。結果、貿易収支は▲1億ドルと4ヵ月ぶりに赤字となった。

図表1：実質GDPの推移



(注) 1月からの累積ベース。()内はGDPに占めるシェア(2015年)。(月期)
 (資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：輸出の推移



(資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

7. インド

10月4日、中銀は食品インフレの見通し改善を受けて政策金利を引き下げ

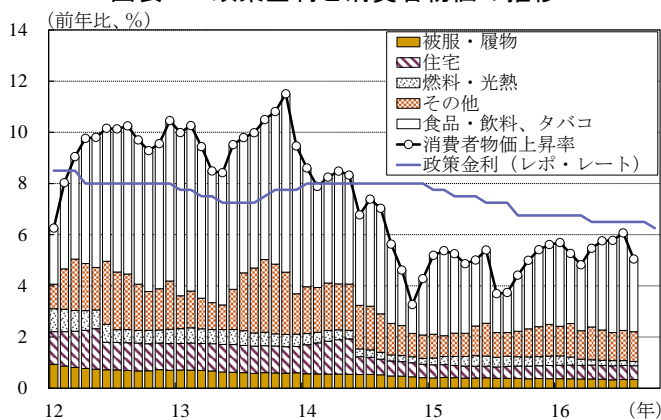
インド準備銀行（以下、中銀）は、10月4日に開催された金融政策決定会合で政策金利であるレポ・レートを従来の6.50%から6.25%に引き下げることを決定した。同会合は今回より、従来は総裁に一任されていた金融政策の決定権が合議制に変更され、合議メンバーは総裁を含む中銀委員3名のほか、外部委員3名が9月22日に政府に指名されていた。

中銀は、前回8月会合の声明文で「政策アクションの余地」が生じるまで政策金利を維持するとしていたが、今回の声明文では、食料品のインフレ見通しが改善し政策アクションの余地を生じさせたと述べている。モンスーン期の降雨が平年並みを確保し良好な作付けを可能にしたことや政府の食品価格統制策を背景とするインフレの落ち着きが、今回の利下げの理由であるといえる。中銀は、目先のインフレ率が2017年3月までに5%という自身の掲げた目標に向かっていくと予想しているが、同時に前回と前々回（6月）の会合時よりリスクの程度は小さくなったと付言しつつも、第7次賃金委員会が勧告した家賃手当の引き上げ等を背景に物価見通しに上振れリスクが残る点も強調している。また、順調に行けば2017年4月から導入される売上・サービス税（GST）が物価押し上げ要因として働くであろう点を踏まえると、食品価格の予想以上の下振れ等、中銀の物価見通しの前提を大きく変化させることが生じない限り、更なる政策金利の引き下げは困難と予想する。

2016年の国際競争力指数は39位と前年から大きく上昇

9月28日に世界経済フォーラムが公表した2016年の国際競争力ランキングによると、インドは2015年の55位から39位へと大幅に上昇、上昇幅は公表対象である世界138カ国・地域中最大であった。同レポートによると、財市場の効率性やビジネスの洗練度、イノベーション、マクロ経済環境等の改善がランキングの上昇をもたらした。他方、引き続き複雑な税制や未整備のインフラ等がビジネス上の課題として指摘されている。

図表 1：政策金利と消費者物価の推移



(資料) インド準備銀行、中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：国際競争力ランキング

順位		国
2016年	2015年	
2	2	シンガポール
8	6	日本
9	7	香港
14	15	台湾
25	18	マレーシア
26	26	韓国
28	28	中国
34	32	タイ
39	55	インド
41	37	インドネシア

(注) 網掛けは昨年より順位が上昇した国。

(資料) 世界経済フォーラム資料より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

インドネシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	915	890	862								
人口(100万人)	248.8	252.2	255.5								
1人あたりGDP(ドル)	3,679	3,531	3,374								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.6)	(5.0)	(4.8)	(5.0)	(4.9)	(5.2)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(6.2)	(4.7)	(4.8)	(4.8)	(4.2)	(5.1)		(7.8)	(7.1)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	1,229,901 (10.2)	1,208,019 (▲1.8)	1,013,291 (▲16.1)	248,610 (▲9.7)	267,304 (▲5.3)	264,841 (8.9)		91,492 (11.3)	62,603 (12.6)	96,294 (6.4)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(6.4)	(6.4)	(6.4)	(4.8)	(4.3)	(3.5)	(3.0)	(3.5)	(3.2)	(2.8)	(3.1)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	182,552 (▲3.9)	175,980 (▲3.6)	158,480 (▲9.9)	35,149 (▲18.8)	33,603 (▲14.0)	35,965 (▲8.7)		12,974 (▲4.0)	9,531 (▲16.9)	12,632 (▲0.7)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	186,629 (▲2.6)	178,179 (▲4.5)	151,793 (▲14.8)	34,706 (▲20.8)	31,944 (▲13.0)	34,050 (▲8.5)		12,095 (▲6.8)	9,017 (▲10.6)	12,339 (▲0.5)	
貿易収支(100万ドル)	▲4,077	▲2,199	6,687	444	1,658	1,915		879	514	294	
経常収支(100万ドル)	▲29,109	▲27,510	▲17,697	▲5,115	▲4,762	▲4,679					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	96,364	108,836	103,268	103,268	104,444	106,477		106,477	108,047	110,226	
BI金利◎	7.50	7.75	7.50	7.50	6.75	6.50		6.50	6.50		
7日物リバースレボレート◎	NA	NA	6.25	6.25	5.50	5.25	5.00	5.25	5.25	5.25	5.00
為替(ルピア/ドル)*	10,449	11,868	13,390	13,766	13,531	13,312	13,133	13,340	13,124	13,159	13,116
株価指数◎	4,274.2	5,226.9	4,593.0	4,593.0	4,845.4	5,016.6	5,364.8	5,016.6	5,216.0	5,386.1	5,364.8

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。政策金利は2016年8月19日から『7日物リバースレボレート』に変更。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	323	338	297								
人口(100万人)	29.9	30.3	31.0								
1人あたりGDP(ドル)	10,798	10,797	10,797								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(6.0)	(5.0)	(4.5)	(4.2)	(4.0)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.4)	(5.1)	(4.5)	(2.9)	(3.3)	(3.7)		(5.2)	(4.1)		
自動車販売台数(台) (前年比、%)	655,793 (4.5)	666,487 (1.6)	666,674 (0.0)	181,286 (4.1)	131,267 (▲22.0)	144,204 (▲6.3)		57,358 (▲0.1)	42,471 (▲27.6)	52,312 (▲2.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.1)	(3.1)	(2.1)	(2.6)	(3.4)	(1.9)		(1.6)	(1.1)	(1.5)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	228,343 (0.3)	233,946 (2.5)	199,899 (▲14.6)	49,447 (▲15.1)	44,187 (▲12.7)	46,838 (▲7.4)		16,287 (▲5.2)	14,893 (▲10.4)		
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	205,906 (4.8)	208,868 (1.4)	175,924 (▲15.8)	42,289 (▲18.8)	38,435 (▲14.0)	42,352 (▲5.9)		14,935 (▲0.8)	14,418 (▲9.9)		
貿易収支(100万ドル)	22,437	25,078	23,975	7,158	5,752	4,486		1,352	475		
経常収支(100万ドル)	11,205	14,848	8,960	2,459	1,201	470					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	133,444	114,572	93,979	93,979	95,609	95,841		95,841	95,786	96,006	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.32	3.86	3.84	3.84	3.71	3.65	3.40	3.65	3.40	3.40	3.40
為替(リンギ/ドル)*	3.1507	3.2726	3.9050	4.2833	4.1962	4.0081	4.0518	4.0799	4.0188	4.0260	4.1105
株価指数◎	1,867.0	1,761.3	1,692.5	1,692.5	1,717.6	1,654.1	1,652.6	1,654.1	1,653.3	1,678.1	1,652.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	272	285	292								
人口(100万人)	98.2	99.9	101.6								
1人あたりGDP(ドル)	2,768	2,852	2,880								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.1)	(6.2)	(5.9)	(6.5)	(6.8)	(7.0)					
製造業生産指数(前年比、%)	(13.9)	(7.3)	(2.5)	(3.6)	(18.1)	(9.2)		(10.0)	(10.1)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	212,682 (15.4)	270,312 (27.1)	323,210 (19.6)	82,325 (26.6)	76,473 (21.6)	91,007 (32.7)		32,993 (36.4)	29,967 (22.0)	32,472 (40.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.9)	(4.2)	(1.4)	(1.0)	(1.1)	(1.5)	(2.0)	(1.9)	(1.9)	(1.8)	(2.3)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	56,698 (8.8)	62,102 (9.5)	58,827 (▲5.3)	14,368 (▲5.0)	13,109 (▲8.4)	13,723 (▲6.6)		4,754 (▲11.4)	4,673 (▲13.0)		
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	62,411 (0.5)	65,398 (4.8)	71,067 (8.7)	18,874 (13.7)	18,597 (8.8)	20,149 (27.3)		6,853 (15.4)	6,726 (▲1.7)		
貿易収支(100万ドル)	▲5,713	▲3,296	▲12,240	▲4,506	▲5,488	▲6,426		▲2,098	▲2,053		
経常収支(100万ドル)	11,384	10,756	7,694	1,469	714	65		389			
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	75,689	72,057	73,964	73,964	75,212	76,948		76,948	77,001	77,531	
TBレート金利◎	0.00	1.42	1.84	1.84	1.47	1.59	1.32	1.59	1.45	1.48	1.32
為替(ペソ/ドル)*	42.45	44.40	45.50	46.87	47.29	46.52	47.06	46.46	47.06	46.68	47.43
株価指数◎	5,889.8	7,230.6	6,952.1	6,952.1	7,262.3	7,796.3	7,629.7	7,796.3	7,963.1	7,787.4	7,629.7

(注)*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2013	2014	2015	16/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	300	306	293								
人口(100万人)	5.40	5.47	5.54								
1人あたりGDP(ドル)	55,623	56,000	52,897								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(3.3)	(2.0)	(1.8)	(2.1)	(2.1)					
製造業生産指数(前年比、%)	(1.7)	(2.7)	(▲5.1)	(▲6.2)	(▲0.5)	(1.4)	(0.7)	(▲3.5)	(0.1)		
実質小売売上高指数(前年比、%)	(▲4.4)	(0.3)	(4.6)	(3.3)	(2.6)	(1.8)	(0.8)	(2.2)			
消費者物価指数(前年比、%)	(2.4)	(1.0)	(▲0.5)	(▲0.7)	(▲0.8)	(▲0.9)		(▲0.7)	(▲0.7)	(▲0.3)	
輸出(FOB)(100万ドル)	509,191	513,248	476,285	117,934	105,309	114,543		38,787	37,149	38,413	
(前年比、%)	(0.0)	(0.8)	(▲7.2)	(▲5.7)	(▲11.6)	(▲4.7)		(▲3.7)	(▲10.6)	(2.3)	
輸入(CIF)(100万ドル)	466,755	463,779	407,768	100,444	91,537	97,496		33,510	31,539	33,125	
(前年比、%)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲12.1)	(▲9.9)	(▲7.4)	(▲6.7)		(▲6.7)	(▲12.3)	(▲1.2)	
貿易収支(100万ドル)	42,437	49,469	68,517	17,490	13,772	17,047		5,277	5,610	5,288	
経常収支(100万ドル)	67,284	67,807	79,633	20,715	18,847	20,852					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	272,864	256,643	247,534	247,534	246,330	248,652		248,652	251,217		
SIBOR3カ月(ドル、%)◎	0.40	0.46	1.19	1.19	1.06	0.93	0.87	0.93	0.88	0.87	0.87
為替(ドル/USドル)*	1.251	1.267	1.375	1.408	1.403	1.358	1.352	1.353	1.351	1.348	1.359
株価指数◎	3,167.4	3,365.2	2,882.7	2,882.7	2,840.9	2,840.9	2,869.5	2,840.9	2,868.7	2,820.6	2,869.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	420	404	395								
人口(100万人)	64.8	65.1	65.7								
1人あたりGDP(ドル)	6,486	6,210	6,014								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.7)	(0.8)	(2.8)	(2.8)	(3.2)	(3.5)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.4)	(▲5.2)	(0.3)	(0.3)	(▲0.9)	(1.7)	(1.4)	(▲5.0)	(3.1)		
民間消費指数(前年比、%)	(2.1)	(0.7)	(1.6)	(3.2)	(2.5)	(3.8)	(2.6)	(4.2)	(3.3)		
自動車販売台数(台)	1,330,678	881,832	799,632	245,800	181,560	187,070		66,049	60,635	63,619	
(前年比、%)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲9.3)	(5.3)	(▲8.2)	(9.2)		(9.5)	(▲0.4)	(2.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.9)	(▲0.9)	(▲0.9)	(▲0.5)	(0.3)	(0.3)	(0.4)	(0.1)	(0.3)	(0.4)
失業率(%)*	0.7	0.8	0.9	0.8	0.9	1.1		1.0	1.0	0.9	
輸出(FOB)(100万ドル)	227,462	226,685	214,089	52,703	52,737	51,872		18,431	17,366	18,238	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲0.3)	(▲5.6)	(▲7.9)	(▲1.5)	(▲2.5)		(3.2)	(▲5.0)	(2.7)	
輸入(FOB)(100万ドル)	227,407	209,422	187,248	44,966	40,898	43,565		14,977	14,850	15,502	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲7.9)	(▲10.6)	(▲12.5)	(▲14.7)	(▲7.8)		(▲9.5)	(▲8.5)	(▲0.1)	
貿易収支(100万ドル)	55	17,263	26,841	7,737	11,839	8,307		3,455	2,516	2,736	
経常収支(100万ドル)	▲5,169	15,418	31,958	11,241	17,852	7,973		3,116	3,557	3,805	
資本収支(100万ドル)	▲2,207	▲16,389	▲19,511	▲7,633	▲300	▲1,813		▲77	▲2,679		
対外債務残高(100万ドル)◎	141,933	141,715	131,427	131,427	139,142	143,135		143,135	140,935		
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	161,328	151,253	151,266	151,266	168,978	172,131		172,131	173,523	174,330	
翌日物レボ金利(%)◎	2.25	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	30.72	32.48	34.26	35.83	35.64	35.26	34.83	35.27	35.05	34.73	34.73
株価指数◎	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,288.0	1,407.7	1,445.0	1,483.2	1,445.0	1,524.1	1,548.4	1,483.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	16/4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	171	186	193								
人口(100万人)	89.8	90.7	91.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,908	2,052	2,109								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.4)	(6.0)	(6.7)	(7.0)	(5.5)	(5.8)	(6.4)				
鉱工業生産(前年比、%)	(5.9)	(7.6)	(9.8)	(8.9)	(6.3)	(7.5)	(8.7)	(7.4)	(7.2)	(7.3)	(7.6)
国内自動車販売(台)	96,692	135,774	208,548	63,877	56,239	67,393		21,861	24,593	20,567	
(前年比、%)	(19.9)	(40.4)	(53.6)	(47.1)	(37.7)	(32.5)		(26.5)	(39.0)	(28.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(6.6)	(4.1)	(0.6)	(0.3)	(0.0)	(1.3)	(2.2)	(2.4)	(2.4)	(2.6)	(3.3)
輸出(FOB)(100万ドル)	132,033	150,217	162,017	41,866	38,780	43,411	46,004	14,742	14,908	16,096	15,000
(前年比、%)	(15.3)	(13.8)	(7.9)	(4.3)	(6.6)	(5.1)	(8.3)	(4.0)	(4.3)	(11.8)	(9.0)
輸入(CIF)(100万ドル)	132,033	147,849	165,570	41,781	37,278	43,195	44,967	14,716	14,344	15,523	15,100
(前年比、%)	(16.0)	(12.0)	(12.0)	(3.4)	(▲4.4)	(2.6)	(5.4)	(3.6)	(▲3.0)	(9.9)	(9.8)
貿易収支(100万ドル)	0	2,368	▲3,554	86	1,503	216	1,036	26	564	573	▲100
経常収支(100万ドル)	7,745	9,359	906	1,077							
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,894	34,189	28,250	28,250	31,618	34,988		34,988			
リファイナンスレート◎	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ドン/ドル)*	21,030	21,199	21,923	22,429	22,343	22,321	22,302	22,335	22,302	22,301	22,304
株価指数◎	504.63	545.63	579.03	579.03	561.22	632.26	685.73	632.26	652.23	674.63	685.73

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	13年度	14年度	15年度	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	1,865	2,042	2,073								
人口(100万人)	1,251	1,267	1,283								
1人あたりGDP(ドル)	1,491	1,611	1,616								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.6)	(7.2)	(7.6)	(7.2)	(7.9)	(7.1)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.1)	(2.8)	(2.4)	(1.9)	(0.2)	(0.6)		(2.0)	(▲2.4)		
乗用車販売台数(台)	2,507,202	2,600,007	2,789,969	736,253	723,112	697,154		223,454	259,685	258,722	
(前年比、%)	(▲5.9)	(3.7)	(7.3)	(14.6)	(2.5)	(6.7)		(2.7)	(16.8)	(16.3)	
卸売物価指数(前年比、%)	(6.0)	(2.0)	(▲2.5)	(▲2.3)	(▲0.8)	(1.4)		(2.1)	(3.5)	(3.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.4)	(6.0)	(4.9)	(5.3)	(5.3)	(5.7)		(5.8)	(6.1)	(5.0)	
輸出(100万ドル)	314,416	310,352	261,750	63,523	64,701	65,824		22,729	21,690	21,519	
(前年比、%)	(4.7)	(▲1.3)	(▲15.7)	(▲19.2)	(▲8.2)	(▲1.9)		(1.2)	(▲6.8)	(▲0.3)	
輸入(100万ドル)	450,214	448,033	379,939	95,088	83,031	84,132		30,570	29,451	29,193	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲0.5)	(▲15.2)	(▲19.1)	(▲13.9)	(▲15.8)		(▲8.8)	(▲19.0)	(▲14.1)	
貿易収支(100万ドル)	▲135,798	▲137,681	▲118,188	▲31,565	▲18,329	▲18,307		▲7,841	▲7,761	▲7,674	
経常収支(100万ドル)	▲32,358	▲26,731	▲22,088	▲7,112	▲318	▲277					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	285,032	323,825	341,189	334,311	341,189	344,030		344,030	346,012		
レボレート(%)◎	8.00	7.50	6.75	6.75	6.75	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ルピー/ドル)*	60.47	61.15	65.46	65.92	67.49	66.90	66.95	67.29	67.19	66.93	66.75
株価指数◎	22,386	27,957	25,342	26,118	25,342	27,000	27,866	27,000	28,052	28,452	27,866

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人あたりGDP』、『実質GDP成長率』は新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

中国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	9,682	10,453	10,910								
人口(100万人)	1,360.7	1,367.8	1,373.5								
1人あたりGDP(ドル)	7,115	7,642	7,944								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.8)	(7.3)	(6.9)	(6.8)	(6.7)	(6.7)					
工業生産(前年比、%)	(9.7)	(8.2)	(6.0)	(5.9)	(6.8)	(6.1)		(6.2)	(6.0)	(6.3)	
固定資産投資(前年比、%)	(19.6)	(15.7)	(10.0)	(10.0)	(10.7)	(9.0)		(9.0)	(8.1)	(8.1)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(13.3)	(12.0)	(14.9)	(11.1)	(10.5)	(10.2)		(10.6)	(10.2)	(10.6)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1					
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.0)	(1.4)	(1.5)	(2.1)	(2.1)		(1.9)	(1.8)	(1.3)	
輸出(FOB)(億ドル)	22,090	23,423	22,735	6,119	4,537	5,263		1,789	1,823	1,906	
(前年比、%)	(7.9)	(6.1)	(▲2.8)	(▲5.2)	(▲11.6)	(▲5.0)		(▲5.6)	(▲5.6)	(▲2.8)	
輸入(CIF)(億ドル)	19,500	19,592	16,796	4,370	3,374	3,899		1,317	1,323	1,385	
(前年比、%)	(7.3)	(0.4)	(▲14.1)	(▲11.8)	(▲13.7)	(▲6.9)		(▲8.7)	(▲12.6)	(1.5)	
貿易収支(億ドル)	2,590	3,831	5,939	1,749	1,164	1,364		471	500	520	
経常収支(億ドル)	1,482	2,774	3,306	919	393	641					
外貨準備高(除く金)(億\$)	38,396	38,592	33,452	33,452	32,338	32,260		32,260	32,212		
政策金利(%)◎	6.00	5.60	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	5.56	5.14	3.09	3.09	2.82	2.97	2.80	2.97	2.85	2.79	2.80
為替(人民元/ドル)*	6.19	6.15	6.24	6.41	6.52	6.56	6.67	6.63	6.65	6.69	6.68
株価指数(上海総合)◎	2,116.0	3,234.7	3,539.2	3,539.2	3,003.9	2,929.6	3,004.7	2,929.6	2,979.3	3,085.5	3,004.7

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	276	291	309								
人口(100万人)	7.2	7.3	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	38,169	40,076	42,215								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.1)	(2.7)	(2.4)	(1.9)	(0.8)	(1.7)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.1)	(▲0.4)	(▲1.5)	(▲1.3)	(▲0.2)	(▲0.6)					
小売売上高指数(前年比、%)	(11.0)	(▲0.2)	(▲3.7)	(▲6.6)	(▲12.4)	(▲8.2)		(▲8.9)	(▲7.7)	(▲10.5)	
失業率(%)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.4)		(3.4)	(3.4)	(3.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.3)	(4.4)	(3.0)	(2.4)	(2.9)	(2.7)		(2.4)	(2.4)	(5.1)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,582	4,718	4,648	1,218	1,003	1,125		383	393	400	
(前年比、%)	(3.6)	(3.2)	(▲1.8)	(▲2.8)	(▲6.8)	(▲1.1)		(▲1.0)	(▲5.1)	(0.8)	
うち、再輸出(億ドル)	4,512	4,647	4,588	1,204	991	1,112		378	388	394	
(前年比、%)	(3.8)	(3.2)	(▲1.6)	(▲2.6)	(▲6.7)	(▲0.9)		(▲0.8)	(▲5.1)	(0.8)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,227	5,420	5,217	1,358	1,129	1,258		441	436	441	
(前年比、%)	(3.8)	(3.9)	(▲4.1)	(▲7.1)	(▲8.2)	(▲3.2)		(▲0.9)	(▲3.3)	(2.8)	
貿易収支(億ドル)	▲645	▲702	▲569	▲140	▲126	▲133		▲59	▲43	▲41	
経常収支(億ドル)	41	38	96	33	21	19					
外貨準備高(除く金)(億 ⁺)	3,111	3,284	3,587	3,587	3,619	3,606		3,606	3,629		
3ヵ月物金利(%)◎	0.38	0.38	0.39	0.39	0.56	0.57	0.59	0.57	0.56	0.57	0.59
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.75	7.75	7.75	7.77	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76
株価指数◎	23,306.4	23,605.0	21,914.4	21,914.4	20,776.7	20,794.4	23,297.2	20,794.4	21,891.4	22,976.9	23,297.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	513	531	526								
人口(100万人)	23.4	23.4	23.5								
1人あたりGDP(ドル)	21,957	22,667	22,373								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(3.9)	(0.6)	(▲0.9)	(▲0.3)	(0.7)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(6.4)	(▲1.7)	(▲5.7)	(▲4.3)	(▲0.2)		(1.1)	(▲0.4)	(7.7)	
失業率(%)	4.2	4.0	3.8	3.8	3.9	4.0		4.0	4.0	4.0	
消費者物価指数(前年比、%)	(0.8)	(1.2)	(▲0.3)	(0.3)	(1.7)	(1.3)	(0.7)	(0.9)	(1.2)	(0.6)	(0.3)
輸出(FOB)(億ドル)	3,114	3,201	2,853	696	627	687		229	241	247	
(前年比、%)	(1.6)	(2.8)	(▲10.9)	(▲13.9)	(▲12.1)	(▲6.2)		(▲2.2)	(1.1)	(1.0)	
輸入(CIF)(億ドル)	2,780	2,818	2,372	576	505	568		193	205	207	
(前年比、%)	(0.2)	(1.4)	(▲15.8)	(▲15.1)	(▲14.0)	(▲7.6)		(▲10.0)	(▲0.1)	(▲0.8)	
貿易収支(億ドル)	334	382	481	120	122	119		36	36	40	
経常収支(億ドル)	513	619	758	203	200	171					
外貨準備高(除く金)(億 ⁺)	4,117	4,141	4,214	4,214	4,268	4,288	4,367	4,288	4,293	4,310	
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.625	1.625	1.500	1.500	1.375	1.500	1.375	1.375	1.375
CP31-90日物金利(%)◎	0.64	0.68	0.43	0.43	0.39	0.40		0.40	0.35	0.34	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.77	30.37	31.91	32.85	33.35	32.44	31.73	32.40	32.12	31.58	31.48
株価指数◎	8,611.5	9,307.3	8,338.1	8,338.1	8,744.8	8,666.6	9,166.9	8,666.6	8,984.4	9,068.9	9,166.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	1,306	1,411	1,378								
人口(100万人)	50.2	50.4	50.6								
1人あたりGDP(ドル)	26,013	27,985	27,233								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.9)	(3.3)	(2.6)	(3.1)	(2.8)	(3.3)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(0.2)	(▲0.6)	(▲0.1)	(▲0.3)	(1.0)		(0.9)	(1.6)	(2.3)	
実質小売指数(前年比、%)	(0.7)	(2.0)	(3.8)	(6.2)	(4.6)	(6.2)		(9.1)	(4.4)	(6.0)	
失業率(%)	(3.1)	(3.5)	(3.6)	(3.5)	(3.8)	(3.7)		(3.6)	(3.6)	(3.8)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(1.3)	(0.7)	(1.1)	(1.0)	(0.9)	(0.8)	(0.8)	(0.7)	(0.4)	(1.2)
輸出(FOB)(億ドル)	5,596	5,727	5,268	1,300	1,152	1,260	1,219	452	410	401	409
(前年比、%)	(2.1)	(2.3)	(▲8.0)	(▲12.0)	(▲13.6)	(▲6.7)	(▲4.9)	(▲2.9)	(▲10.4)	(2.6)	(▲5.9)
輸入(CIF)(億ドル)	5,156	5,255	4,365	1,063	937	991	1,022	338	334	350	338
(前年比、%)	(▲0.8)	(1.9)	(▲16.9)	(▲17.8)	(▲16.1)	(▲10.3)	(▲5.4)	(▲7.6)	(▲13.6)	(0.7)	(▲2.3)
貿易収支(億ドル)	440	472	903	237	215	269	198	114	76	51	71
経常収支(億ドル)	811	844	1,059	264	241	258		121	87	55	
外貨準備高(除く金)(億 ⁺)	3,417	3,588	3,632	3,632	3,650	3,651	3,730	3,651	3,666	3,707	3,730
政策金利◎	2.50	2.00	1.50	1.50	1.50	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.66	2.14	1.66	1.66	1.56	1.30	1.32	1.30	1.27	1.29	1.32
為替(ウォン/ドル)*	1,095.0	1,052.8	1,131.0	1,157.5	1,202.4	1,163.2	1,121.1	1,170.5	1,144.1	1,111.7	1,107.5
株価指数◎	2,011.3	1,915.6	1,961.3	1,961.3	1,995.9	1,970.4	2,043.6	1,970.4	2,016.2	2,034.7	2,043.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	7,097	2,470	1,996	2,319	3,408	1,160	15,905	61,018	2,287	4,483	10,951
2011	8,458	2,895	2,241	2,742	3,709	1,355	17,510	75,705	2,485	4,870	12,034
2012	9,178	3,053	2,501	2,900	3,977	1,558	17,028	85,658	2,626	4,970	12,236
2013	9,153	3,234	2,718	3,003	4,202	1,712	18,650	96,819	2,756	5,132	13,064
2014	8,904	3,383	2,848	3,063	4,045	1,862	20,418	104,530	2,912	5,312	14,111
2015	8,619	2,971	2,925	2,928	3,953	1,934	20,735	109,105	3,092	5,256	13,784

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.1	23.2	49.4
2011	244.0	29.0	94.8	5.2	64.1	87.9	1,202.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.4	50.2
2014	252.2	30.3	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4
2015	255.5	31.0	101.6	5.5	65.7	91.7	1,283.0	1,373.5	7.3	23.5	50.6

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,988	8,639	2,123	45,640	5,335	1,334	1,595	4,551	32,425	19,357	22,164
2011	3,467	9,996	2,364	52,895	5,788	1,543	1,457	5,619	34,941	20,968	24,175
2012	3,740	10,343	2,591	54,590	6,170	1,755	1,379	6,326	36,588	21,314	24,470
2013	3,679	10,798	2,768	55,623	6,486	1,908	1,491	7,115	38,169	21,957	26,013
2014	3,531	10,797	2,852	56,000	6,210	2,052	1,611	7,642	40,076	22,667	27,985
2015	3,374	10,797	2,880	52,897	6,014	2,109	1,616	7,944	42,215	22,373	27,233

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	6.2	7.4	7.6	14.8	7.5	6.4	9.3	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.5	5.2	3.7	6.1	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.6	6.7	3.4	7.2	5.3	5.6	7.9	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.7	2.7	5.4	6.6	7.8	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.2	3.3	0.8	6.0	7.2	7.3	2.7	3.9	3.3
2015	4.8	5.0	5.9	2.0	2.8	6.7	7.6	6.9	2.4	0.6	2.6
2014/12	5.0	5.7	6.7	2.1	2.1	7.0	6.6	7.2	2.5	3.6	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.7	3.0	6.1	6.7	7.0	2.4	4.0	2.4
2015/06	4.7	4.9	5.9	1.7	2.7	6.5	7.5	7.0	3.1	0.6	2.2
2015/09	4.7	4.7	6.2	1.8	2.9	6.8	7.6	6.9	2.3	▲ 0.8	2.8
2015/12	5.0	4.5	6.5	1.8	2.8	7.0	7.2	6.8	1.9	▲ 0.9	3.1
2016/03	4.9	4.2	6.8	2.1	3.2	5.5	7.9	6.7	0.8	▲ 0.3	2.8
2016/06	5.2	4.0	7.0	2.1	3.5	5.8	7.1	6.7	1.7	0.7	3.3
2016/09						6.4					

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.4	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.4	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.4	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	9.9	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	1.4	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7

(注) インドは年度(4月～翌年3月)ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧(2004年度)基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,042
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
15/10	978	927	739	2,496	1,526	310	3,367	35,405	3,570	4,220	3,648
11	976	932	735	2,469	1,504	303	3,339	34,531	3,557	4,199	3,637
12	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
16/1	993	942	737	2,447	1,546	275	3,331	32,449	3,569	4,212	3,625
2	1,015	944	741	2,438	1,618	288	3,302	32,233	3,599	4,242	3,610
3	1,044	956	752	2,463	1,690	316	3,412	32,338	3,619	4,268	3,650
4	1,046	956	756	2,501	1,722	338	3,441	32,409	3,607	4,284	3,677
5	1,005	958	753	2,469	1,695	348	3,424	32,126	3,602	4,287	3,661
6	1,065	958	769	2,487	1,721	350	3,440	32,260	3,606	4,288	3,651
7	1,080	958	770	2,512	1,735		3,460	32,212	3,629	4,293	3,666
8	1,102	960	775		1,743					4,310	3,707
9											3,730

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	449	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	531	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	591	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	655	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,933	2,286	777	0	1,417	719	4,587	17,799	13,011	1,779	4,244
2015	3,102	2,136	775	0	1,314	0	4,793	14,162	13,035	1,590	3,954

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.6	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,060	43.3	1,257	30.5	20,663	48.2	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	54.4	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,449	3,151	42.4	1,251	30.7	21,030	60.5	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,868	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.2	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,390	3,905	45.5	1,375	34.3	21,923	65.5	6.24	7.75	31.9	1,131

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 土屋 祐真 yuuma_tsuchiya@mufg.jp
シンガポール駐在 中村 逸人 hayato_nakamura@sg.mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。